

市数研だより

平成28年7月28日発行 NO. 1 熊本市中学校数学教育研究会

去る6月10日（金）、平成28年度市数研総会及び研修会をアークホテルにて行いました。市教育委員会、市教育センターより多くのご来賓を迎え、市内各中学校の先生方と有意義なひとときを過ごすことができました。研修会での大橋校長先生（下益城城南中）による講話も大変勉強になりました。

また、7月14日（木）には、今年度最初の市数研定例会を出水南中学校図書室で行い、たくさんの先生方に参加していただきました。

市数研では今年度も毎月原則として第2木曜日の19時から定例会を開催します。たくさんの先生方のご参加をお待ちしております。

平成28年度 市数研役員

会 長	：多賀美文校長（清水中）
副 会 長	：徳永光博校長（竜南中） 出崎友英校長（出水南中）
事務局長	：緒方雅美（武蔵中）
研究部長	：牧田朋子（出水南中）
会 計	：津田展良（三和中）
専門部長	：境 理華（帯山中） 柳邊桂三（東部中） 坂元ゆみ（五霊中） 河野芳宏（東野中） 下田桑太郎（楠 中） 城塚さとみ（竜南中）
監 査	：堀之内聖二（西原中） 中村 翔（帯山中）

1. 市数研会長あいさつ

多賀校長先生（清水中）



中体連やテスト等、また県中体連に向けて、お忙しい中ですが、たくさんの先生方にお集まりいただきありがとうございます。新たなメンバーにも加わっていただき、今年度第1回の定例会が開催できますことを嬉しく思います。

今年度は、主に来年度の県大会や学びわくわくの指導案検討や事前研等を通して、活動していくことになると思います。授業者だけでなく皆さんの勉強になります。子ども達のために、まず教師自身が主体的、協働的に学習することが何よりだと思います。いろいろな先生方が、自由にものを言える会にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

2. 活動計画について

牧田先生（出水南中）

各月、原則として第2木曜日19時から定例会を行います。1人でも多くの先生に参加していただくように、場所は市内東西南北を回るようにしています。今年度は、震災の影響で内容が遅れており、本来ならば今月の内容は6月に行うべきものです。8月と3月にも定例会を行います。

〈平成28年度 熊本市中学校数学教育研究会の主な活動計画〉

活動日	場 所	内 容
8月18日	出水南中	8月定例会（県大会指導案検討会）
9月 8日	井芹中	9月定例会（学びわくわく指導案検討会）
10月13日	清水中	10月定例会（学びわくわく復講、県大会指導案検討会）
11月10日	三和中	11月定例会（県大会指導案検討および授業づくり）
12月 2日	アークホテル	研修会
1月12日	楠中	1月定例会（県大会指導案検討および授業づくり）
2月 9日	東部中	2月定例会（県大会指導案検討および授業づくり）
3月16日	出水南中	3月定例会（各部会ごとのこれまでの取り組み発表）

3. 研究テーマについて

牧田先生（出水南中）



平成29年度の県大会に向けて、社会の流れや教育の今日的課題、生徒の実態から、研究主題を「数学へより深くアプローチする生徒への育成をめざして～アクティブラーニングを取り入れた授業展開の工夫～」としました。アクティブラーニングとは、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びであり、本研究会では①受動的学習の対義語としての

能動的な学習ではない②学習者が本時までに学びや取得した知識や技能、経験を身につけていることが前提③それらをうまく活用したり、組み合わせたり、新たな学びを生み出す④個人思考したり、協働的に学ぶ学び方、すなわち、より積極的な能動的な学習をアクティブラーニングと呼ぶことにします。

アクティブラーニングを取り入れた授業について、昨年度の1年部会では次のように考えました。授業を山登りに例えるならば、今までの山登りは、自力で登らせながらも、よりスムーズで、より安全に準備万端にして、授業者が手厚く準備していました。が、昨年度の1年部会で考えたアクティブラーニングを取り入れた山登りとは、この山に自力であるいは仲間と登りたいと思わせる仕掛けがある山登りと捉え、登ろうとする山（学習課題）についても、生徒が登りたいと思う魅力的な山であることが大前提だと考えました。簡潔な説明で、今までの経験を基にルートを決定し、自分たちでチームを作り、必要なものを自分たちで取捨選択しながら主体的に登るように授業づくりに取り組みました。

4. 平成29年度 第71回県数（熊本市・熊大附属）大会について

	1年A部会	2年A部会	3年A部会
授業者	中村 翔（帯山中）	桑畑将太（三和中）	柳邊桂三（東部中）
責任者	坂口武志（出水中）	内村尚敬（東町中）	松本英之（二岡中）
	1年B部会	2年B部会	3年B部会
授業者	古閑亜里沙（桜木中）	森 健之（出水南中）	住永直哉（附属中）
責任者	松本至道（北部中）	木通憲吾（藤園中）	堀之内聖二（西原中）

各部会に分かれて、自己紹介から始まり、授業づくりについて思いを共有しながら、今後の予定について確認しました。授業者の先生方はとても苦労されると思いますが、授業者の先生だけに負担がかからないよう、私たちは、授業づくりにチームで取り組み、全体でバックアップをしていきたいと考えています。市数研会員の先生方のご協力をどうぞよろしくお願いします。



5. 市数研元会長 山田先生（尚綱中）のあいさつ



ここに来ると先生方の熱意がひしひしと伝わってきます。ここで先生方の研究熱を頂いて、子どもたちに還元できたらと思っています。

自分たちが授業者の頃は、今のような組織ができておらず、深まりのない授業をしていたような覚えがありますが、このように組織的に取り組むようになったことで、授業者だけの思い

込みではなくて、いろいろな視点から授業づくりができるようになってい
と思います。この会で研修したことが自分自身の力になるし、それが子どもたち
に返っていくものだというのが、後でわかると思います。

6. まとめ

市数研副会長 出崎校長先生（出水南中）



先生方のご参加が市数研の力になっていることは事
実であり、今日ここで学んだことが先生方の血や肉に
なっていくものですが、それが実感をとまってそう
なっていくためには、継続して参加していくことが大
事です。ぜひ、次も参加してください。

作家で市民ランナーでもある村上春樹さんが、走る
ということについて次のようなことを言っています。
『走り続ける理由は、ほんの少ししかない。それに比
べると走るのをやめる理由は、トラック1台分以上もある。ぼくたちにできる
ことは、そのほんの少しのやり続ける理由を丁寧に丁寧に大切に磨き続けてい
くことだ』と。めざす県大会に向けて、今日はとてもいいスタートがきれたと
思います。ありがとうございました。

7. お知らせ

* 8月18日(木)15:00~17:00 出水南中学校

で8月定例会を行います。お忙しいと思いますが、多数のご参加をお願いします。

(派遣依頼が必要な方は、武蔵中の緒方先生まで)

Tel 338-5430 Fax 338-5468

ご質問やご感想がありましたら、下記のアドレスまでお願いします。(授業に
ついてのアドバイス等もお願いします。)

jouzuka.satomi@t.kumamoto-kmm.ed.jp

- ・定例会へ多数の先生方のご参加をお願いします！！
- ・各学校から1名以上の参加をぜひともお願いします！！
- ・特に若手の先生方、遠慮せずに参加して、市数研の底上げを図っていきま
しょう。主任の先生方、呼びかけをよろしくお願いします。

文責 竜南中学校 城塚さとみ